

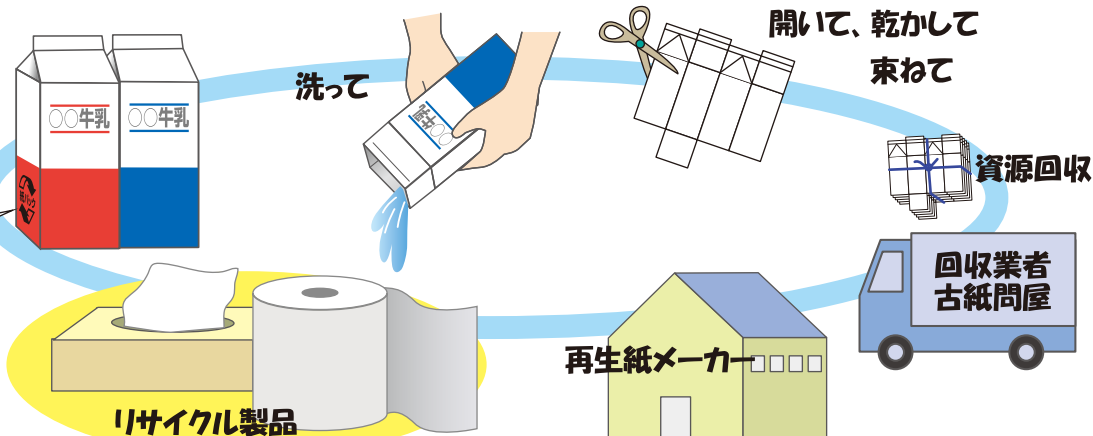


飲料用紙パック リサイクル

使用済み紙パックの回収率は、わずか約30% **資源のリサイクル**

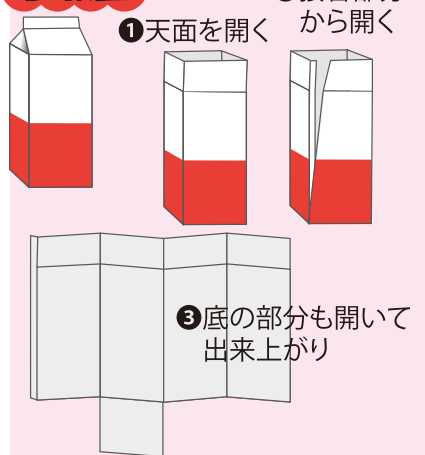
毎日の生活に欠かせない飲料用紙パックですが、使用済み紙パックの回収率は2020年度は29.7%でした（参照 2022 紙パックリサイクル年次報告書）。70%が“ごみ”になっているなんて、もったいない！紙パックの原料は、寒い地域の管理された森林で大切に育てられた針葉樹で、白く丈夫な質の良いバージンパルプです。回収された紙パックは、トイレトペーパーなど再生品にリサイクルされます。リサイクルペーパーもやわらかくて使いやすいですよ！

紙パックとは牛乳、乳酸飲料、ジュースなどの容器で、内側がアルミでないもの



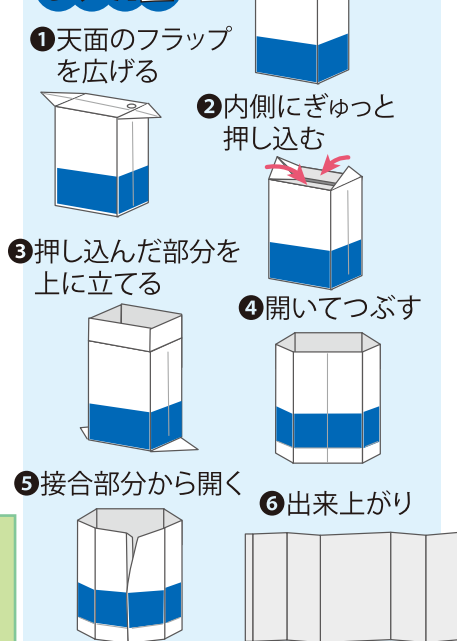
紙パックは、手で開きやすい設計になっています！

屋根型

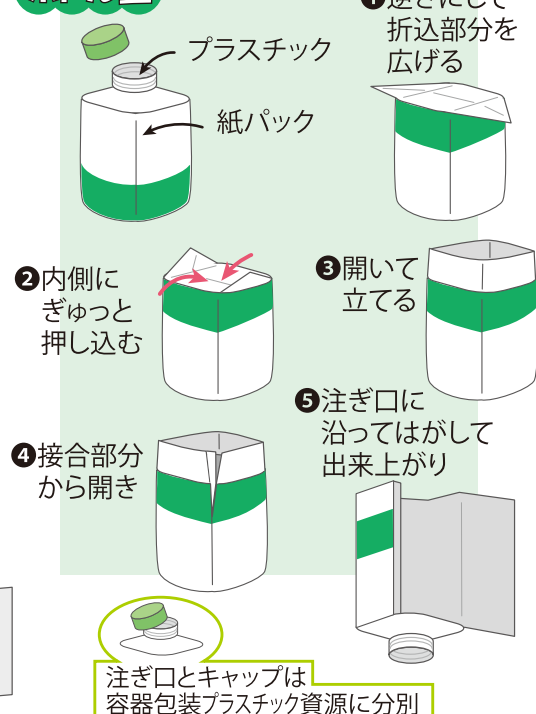


端がギザギザでも大丈夫です

レンガ型



ボトル型



注ぎ口とキャップは
容器包装プラスチック資源に分別



全国牛乳容器環境協議会のホームページの「紙パック手開き動画」で詳しく紹介しています。

委託販売のお店 もいちど倶楽部

新宿リサイクル活動センター

★「もいちど倶楽部」は3R啓発・推進の一環として当センターが運営しているリユースショップです。

★ご家庭で不用となった「まだ使える生活用品」を「きれいな状態」で「必要としている方」に「お手頃な値段」で提供しています。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

もいちど倶楽部利用者アンケートを11月19日から30日の10日間（休館日除く）実地し、175名の方にご協力いただきました。ありがとうございました。

利用者の85%が50代以上でしたが20代の利用者も若干ですが増えました。新型コロナ感染防止対策について現在「マスクの着用、手指消毒、備品消毒、換気、ソーシャルディスタンス確保」をお願いしますが、9割の方から承認していただきました。今回は普段使用している情報収集の方法も質問しました。インターネット接続可能な通信機器（スマートフォン、携帯電話、パソコン、タブレットなど）をご利用される方は82%でした。センターからの情報発信も、スキルアップさせていく必要性を感じました。

その他、もいちど倶楽部を「楽しく利用している」「今後も利用したい」など、施設を楽しんで利用していただいているお声

新宿リサイクル活動センター 1階
営業時間：午前10時～午後4時
（木曜は正午まで）
休館日：月曜日（ただし月曜日が祝日の場合は開館、直後の平日が振替休館）



1階「もいちど倶楽部」店内掲示板

を多くいただきました。今回のアンケート結果をもとに、今後もより良い「もいちど倶楽部の運営」に努めてまいります。

協働講座 報告 洋服ポスト

「衣類のリユース」

令和4年12月17日 実施

現状と取り組み～まだ着られる洋服のゆくえ～

NPO 法人洋服ポストネットワーク協議会 事務局長 沼上純也氏を迎え「衣類のリユース」の講座を行いました。

洋服ポストは着なくなった個人の衣類を集め、世界15か国以上の海外の古着マーケットで販売するリユースの活動です。集まった衣類の重量に応じた金額が、環境保全や社会貢献活動の団体へ寄付されるので、地域貢献にもつながっています。

現地の事情にあわせニーズのないものは対象品から除外するなどの調整をし、集めた衣類の約9割は有効にリユースされています。日本からの古着は体形が近いアジアで人気がありますが、集まる衣類は年齢層・質共に高く、デザインもモノトーンが多いので、若年層向けの服が不足傾向にあります。都市部よりも地方部で人気があるので保守的な傾向が強く、肌を露出する衣類は宗教上敬遠される場合もあるなど、海外事情を知ることができました。

また、洋服ポストに衣類を持ち込む時には、衣類が清潔であること、雨天時も濡らさないことが大切です。汚れや湿気はカビや悪臭の元となり、リユースできなくなってしまうとのことでした。

2022年1月にフランスでは「衣類廃棄禁止令」（売れ残りの新品の衣類の廃棄を禁止）が施行され、今後、日本にも影響が予想されるそうです。

現在すでに、衣類をもう一度繊維に戻す（リサイクル）、受注生産でロスを減らす（リデュース）など様々な取組がされています。事業所とは別に、私たち個人は、気に入った衣類を「長く大切に着る」ことを、しっかりと心掛けていきたいですね。



講座の様子

環境リサイクル講座

新宿環境リサイクル活動の会です！

一緒に活動する会員も募集中です!!

講座・講習会 4月から9月までの予定

2023年 4月	14日(金)	オリジナルエコバッグ作り	午後
	27日(木)	新聞紙からペパバッグ作り	午後
5月	19日(金)	タオルからぞうり作り	終日
	27日(土)	古布からワイドパンツ作り①	終日
6月	17日(土)	古布から夏のリバーシブル帽子作り	終日
	27日(火)	古布から夏のブラウス作り	終日
7月	7日(金)	古布からシュシュとヘアバンド作り	午後
	27日(木)	傘の布から簡単ナップザック作り	終日
9月	14日(木)	古布からエプロンドレス作り	終日
	27日(水)	古布からリバーシブルベスト作り	終日

★楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座を、センターと共に開催しています。
★講師はみんな新宿区民です。ご興味ある方は、センター受付までお問合せください。

時間
午後…13～16時
終日…10～16時



作品例
傘の布から簡単ナップザック

内容が変更になる場合があります。『広報新宿』『講座講習会チラシ』にてご確認ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標（SDGs）と、新宿環境リサイクル活動の会

第4回 リサイクルの優等生、ダンボール

コロナ禍もあって私たちの生活は変わりました。日用品を買いたいときは、出かけずにボタンをポチッと押して宅配してもらう人も増えました。それに伴って増えてきたのがダンボールです。日本で1年間に生産されるダンボールは140億平方メートル以上、1メートル幅のダンボールにすると地球の355周分にもなります。大変な量ではありますが、ダンボールは、ほぼ100%がリサイクルできる素材です。ダンボールは再びダンボールに生まれかわります。

ダンボールを真横から見ると、2枚の板紙（ライナー）の間に波型の紙（中芯）が挟まれていることがわかります。この3枚を貼り合わせることで連続した三角形が作られていることが強さの秘密です。三角形の中身は空気です。周りは紙ですから、軽く、クッション性にも優れています。



ダンボールでできた子ども用の机と椅子（㈱カワグチマック工業資料より）

そもそもは輸送時のクッション材として使われはじめ、その後、外装箱として進化しました。値段も安く、どんな形にも変えることができ、表面に印刷もできます。自然

災害の時にダンボールで作られた仮設住宅やベッドとしても活用されていることを耳にしたことがあると思います。

昨年12月初旬に開催されたエコプロ展でもダンボールを活用したブースがありました。今では、本棚、事務机、子どもの勉強机、ペットの遊

び場などなど様々なものが作られています。強い・軽い・工具が要らない・加工が簡単・オリジナル印刷ができる・100%リサイクル可能・燃えるごみとしても廃棄できる…といいことづくめ。

新宿区ではダンボールを資源ごみの日に回収しています。出すときはラベルやガムテープ、ホッチキスなどを外して、つぶして出してください。日本のダンボールの回収率はなんと95%。皆さん一人一人の日々の行動が、地球を支えています。

（参考）
<https://messe.nikkei.co.jp/ep/> SDGs Week EXPO 2022 エコプロ
<https://zendanren.or.jp> 全国段ボール工業組合連合会
<https://www.kawaguchi-mac-d.jp> （株）カワグチマック工業 ディスプレイ事業部



3年ぶりに来場者を迎えて開催されたエコプロ2022

一部変更します

赤字が変更箇所です

◆ フリーマーケット

センターの室内が会場です。出店するには出品者登録と出店申込が必要です。出品者登録は、新宿区在住・在勤・在学で18歳以上の方が対象で、本人確認証の提示と、在勤・在学の方は証明書類の提出が必要です。

＜新 宿＞ 毎月 第1・3日曜日
A枠) 午前10時～12時
B枠) 午後1時～3時

※4月から時間が上記の通り変わります。

＜西早稲田＞ 毎月 第2・4土曜日
A枠) 午前11時～午後1時
B枠) 午後1時30分～3時30分



＜新宿＞フリーマーケット会場

◆ フードドライブ

ご家庭の未利用食品を集め、区内で食事提供をしている福祉団体等へ提供します。

＜新 宿＞ 毎月 第2水・第4日曜日 午前9時～午後5時
※12月のみ第2水曜・第3日曜になります。

＜西早稲田＞ 毎月 第2・4土曜日 午前10時～午後3時

※2センター共4月から、開催日が月2回になります。



＜集めているもの＞ 未開封で包装や外装が破損していないもの。賞味期限が明記されていて1か月以上先のもの。生鮮・冷蔵・冷凍食品でないもの。びん詰め食品でないもの。包装や外装を他の物に取り替えていないもの。 ※お米は精米日が明記され、1年以内のもの。 ※時間外の受付はできません。

◆ 新宿エコ自慢ポイント

新宿エコ自慢ポイントが定めたエコな行動をポイントに換算して貯めるしくみです。毎日のエコな行動の積み重ねを実感することができます。ポイントの到達度によって、景品と交換できるほか、ポイントの年間上位者の方を表彰しています。 ※令和5年1月からエコな活動の対象項目、ポイント数が一部変わりました。(以下の赤字が変更または追加した内容です)



＜ポイントの対象になるエコな行動＞ お買い物の際に「レジ袋削減」に協力(レシート等10枚が1ポイント) ●前年同月に比べて「電気使用量」を削減(5kwhが1ポイント) ●新宿リサイクル活動センターの「もいちど倶楽部」でリユース品の購入(レシート1枚が1ポイント) ●リサイクル活動センターや環境学習情報センターで実施する「環境講座」を受講(1講座が3ポイント) ●廃食油をリサイクル活動センターや環境学習情報センターに持込(1回が1ポイント) ●リサイクル活動センターのおもちゃ修理または洋服のリフォーム・包丁研ぎを利用(レシート1枚が1ポイント) ●新宿区食品ロス削減協力店を利用(レシート等1枚が1ポイント) ●フードドライブとして未利用食品を提供(1回で3ポイント)

※ 新宿エコ自慢ポイントの登録は、新宿・西早稲田リサイクル活動センター、新宿区立環境学習情報センター(西新宿2-11-4 新宿中央公園内)、新宿区役所ごみ減量リサイクル課(歌舞伎町1-4-1)でできます。

■ 新宿リサイクル活動センター

住所：高田馬場4-10-2
電話：(5330) 5374 ファックス：(5330) 5371
営業時間：午前9時～午後5時 休館日：月曜日
(ただし月曜日が祝日の場合は開館、翌平日が振替休館)

■ 西早稲田リサイクル活動センター

住所：西早稲田3-19-5 (戸塚エコ市場)
電話：(5272) 5374 ファックス：(5272) 5384
営業時間：午前10時～午後5時 休館日：月曜日
(ただし月曜日が祝日の場合は開館、翌平日が振替休館)